

(お知らせ)

令和5年8月29日
防衛省

米軍再編に係る訓練移転（回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄
県外への訓練移転）に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る訓練移転（回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄県外への訓練移転）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回の訓練移転は、平成28年9月1日付の日米合同委員会合意に基づき、沖縄県外での訓練の一層の推進を図り、訓練活動に伴う沖縄の負担を軽減するため、現在普天間飛行場に所在するティルト・ローター機の訓練活動を沖縄県外に移転し、国内における米海兵隊との実動訓練（レゾリュート・ドラゴン23）後段（実動訓練）に組み込んで実施するものであり、今回で19回目（国内18回、グアム等1回）となります。

- 訓練期間：令和5年10月14日（土）～10月31日（火）
- 参加部隊：米海兵隊第1海兵航空団
- 訓練場所：日出生台演習場、十文字原演習場、霧島演習場
- 訓練項目：空中機動 等
- 参加規模：MV-22×4機程度

※1 MV-22は、給油や機体整備等の拠点となる飛行場として高遊原分屯地を使用
予定です。

※2 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上